

# 公募テーマの詳細

## 公募テーマ 2

公募テーマ	災害時に活用するドローンの小型化に関する情報
現状・背景	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 離陸までのタイムロス 現場到着から機体や周辺機器の搬送、機体の組立、システムを起動するまでに相当の時間を要しており、初動の遅れを招いている。</li><li>・ 積載スペースの圧迫 機体や周辺機器が大型で、迅速出場が困難である。</li><li>・ 運用の煩雑さ 積載・搬送・撤収に人手と時間を要しており、少人数での運用が大きな負担となっている。</li></ul>
実現したい 将来像	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 安全・確実・迅速性の追究 「現場到着、即離陸」を可能にする待機時間ゼロ運用の確立</li><li>・ 車両一体型システムの構築 車両自体を格納庫・ホームポイントとし、省スペースと自動展開を両立</li><li>・ 実践的な戦術の提案 検証データに基づき、「車両の一部」としてのドローン運用を提案・実装</li></ul>
想定する 技術例	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 機体の小型化・軽量化 耐熱・防水性能を維持したまま、折りたたみや軽量化を図る技術</li><li>・ 自動給電・格納ポート 全天候型ドック及び非接触充電技術</li><li>・ 非GNSS環境下の制御 衛星の捕捉を待たずに自動離陸し、安定飛行を維持するセンサー技術</li></ul>